

## 071 「からし種」と「パン種」のたとえ



「からし種」のたとえ(マルコによる福音書 4:30～32、マタイ 13:31～32、ルカ 13:18～19)  
30 更に、イエスは言われた。

「**神の国を何にたとえようか。どのようなたとえで示そうか。31 それは、からし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、32 蒔くと、成長してどんな野菜よりも大きくなり、葉の陰に空の鳥** (NKJV: the birds of the air→サタン、悪霊の象徴:福音の真理を否定する異端、カルト) **が巣を作れるほど大きな枝を張る** (回復訳:それがまかれると、伸びてどの野菜よりも大きくなり、大きな枝を出して、空の鳥がその陰に宿ることができるほどになる)。」

→からし種は、ヘブル的には格言的言葉として使われ、“最も小さいもの”を象徴している。

### 【参考】からし種(Mustard Seed)

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 5 / 聖句等の総数 33250 (からし種)5個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: からし種]
S マタイによる福音書	13:31 イエスは、別のたとえを持ち出して、彼らに言われた。「天の国はからし種に似ている。人がこれを取って畑に蒔けば、	
S マタイによる福音書	17:20 イエスは言われた。「信仰が薄いからだ。はっきりしておく。もし、からし種一粒ほどの信仰があれば、この山に向かって、『ここから、あそこに移れ』と命じても、そのとおりになる。あなたがたにできないことは何もない。」	
S マルコによる福音書	4:31 それは、からし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、	
S ルカによる福音書	13:19 それは、からし種に似ている。人がこれを取って庭に蒔くと、成長して木になり、その枝には空の鳥が巣を作る。」	
S ルカによる福音書	17:6 主は言われた。「もしあなたがたにからし種一粒ほどの信仰があれば、この桑の木に、『抜け出して海に根を下ろせ』と言っても、言うことを聞くであろう。」	

からし種は、本来は、「からし菜」(右図、木ではない)の種のことである。  
→キダチタバコ: 木立煙草(からし種、下図)

ナス科、南アメリカ原産。樹高5～6m、半常緑、黄色い筒状の花が咲く。聖書に登場する「からし種」は本来、アブラナ科のカラシナ類の「からし菜」ことですが、小さな種子から大きく生長することから、いつの間にか本種(イスラエルに古くからあったものではない。しかし、あまりにも細かい種子であるので、今日ではこれがそのからし種だと言いつた)が「からし種」の俗称となった。有毒で誤って食べると下痢、嘔吐、頭痛、しびれ等、激しい中毒症状を呈する。



←ダビデの町考古学公園のからし種の木  
<https://www.nikomaru.jp/acts>

たとえを用いて語る(マルコによる福音書 4:33~34、マタイ 13:34~35)

33 イエスは、人々の聞く力に応じて、このように多くのたとえで御言葉を語られた。34 たとえを用いずに語ることはなかったが、御自分の弟子たちにはひそかにすべてを説明された。

「からし種」と「パン種」のたとえ (マタイによる福音書 13 : 31~33)

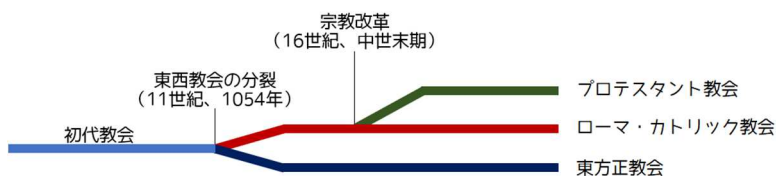
イエスは、別のたとえを持ち出して、彼らに言われた。

「天の国はからし種に似ている。人がこれを取って畑に蒔けば、32 **どんな種よりも小さいのに、成長するとどの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て枝に巣を作るほどの木になる。**」

33 また、別のたとえをお話しになった。

「天の国は**パン種** (→罪の象徴) に似ている。**女** (→宗教的組織の象徴) がこれを取って**三サトン** (約 12. 80/サトン×3≒38. 40) の粉に混ぜると、やがて**全体が膨れる** (回復訳：女がこれを取って、三升の粉の中に隠すと、全体が発酵した。→ローマ・カトリックが密かに、キリストの教えを完全に発酵させた、つまり、偽りの教えがこっそりと入り込んでキリスト教界に悪影響を及ぼしたことを象徴しています)。」  
→パン種：酵母(イースト菌) 酵母を入れないパンは平たく、薄パン(除酵パン)と呼ばれ、過越祭のような特別な時に出される。

→偽りの教えがキリスト教界に悪影響を与えた結果、キリスト教界がプロテスタント教会、ローマ・カトリック教会、東方正教会に三分割された。



【参考】パン種(yeast)

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 11 / 聖句等の総数 33250 (パン種)15個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : パン種]
S マタイによる福音書	13:33 また、別のたとえをお話しになった。「天の国はパン種に似ている。女がこれを取って三サトンの粉に混ぜると、やがて全体が膨れる。」	
S マタイによる福音書	16:6 イエスは彼らに、「ファリサイ派とサドカイ派の人々のパン種によく注意しなさい」と言われた。	
S マタイによる福音書	16:11 パンについて言ったのではないことが、どうして分からないのか。ファリサイ派とサドカイ派の人々のパン種に注意しなさい。」	
S マタイによる福音書	16:12 そのときようやく、弟子たちは、イエスが注意を促されたのは、パン種のことでなく、ファリサイ派とサドカイ派の人々の教えのことだと悟った。	
S マルコによる福音書	8:15 そのとき、イエスは、「ファリサイ派の人々のパン種とヘロデのパン種によく気をつけなさい」と戒められた。	
S ルカによる福音書	12:1 とかくするうちに、数えきれないほどの群衆が集まって来て、足を踏み合うほどになった。イエスは、まず弟子たちに話し始められた。「ファリサイ派の人々のパン種に注意しなさい。それは偽善である。」	
S ルカによる福音書	13:21 パン種に似ている。女がこれを取って三サトンの粉に混ぜると、やがて全体が膨れる。」	
S コリント信徒への手紙 I	5:6 あなたがたが誇っているのは、よくない。わずかなパン種が練り粉全体を膨らませることを、知らないのですか。	
S コリント信徒への手紙 I	5:7 いつも新しい練り粉のままにいられるように、古いパン種をきれいに取り除きなさい。現に、あなたがたはパン種の入っていない者なのです。キリストが、わたしたちの過越の小羊として屠られたからです。	
S コリント信徒への手紙 I	5:8 だから、古いパン種や悪意と邪悪のパン種を用いなくて、パン種の入っていない、純粋で真実のパンで過越祭を祝おうではありませんか。	
S ガラテヤの信徒への手紙	5:9 わずかなパン種が練り粉全体を膨らませるのです。	